

令和8年4月30日
報道発表資料
川崎市(経済労働局)

委託事業者サーバーへの不正アクセス被害について(最終報)
<本市委託業務に関する情報流出はありませんでした>

令和8年3月26日に「委託事業者サーバーへの不正アクセス被害について」として報道発表を行った、川崎市経済労働局が外部委託で実施した「令和7年度ウェルフェアイノベーション推進業務」において、受託事業者である株式会社シード・プランニングのシステム・ネットワーク及び端末の一部が第三者による不正アクセスを受けた件について、受託事業者が行った外部専門家による調査が完了し、同業務に関する情報流出はなかったことが確認されました。

本市では、今後も引き続き、委託先も含めた情報セキュリティの確保に取り組んでまいります。

(1)これまでの経緯

- 3月2日 株式会社シード・プランニングのシステム・ネットワーク及び端末の一部がランサムウェアによりファイルが暗号化される被害が発生
被害拡大の防止措置を実施し、外部専門家による調査を開始
感染経路の遮断及び封じ込め作業、被害拡大の防止を優先して実施
- 3月24日 株式会社シード・プランニングから本市へ当該時点までの調査状況と、再発防止措置、今後の詳細調査の継続について報告
- 3月26日 不正アクセス被害に関する報道発表を実施
- 4月22日 株式会社シード・プランニングから調査の最終結果を受領
調査の結果、本市委託業務に関するデータを格納していたサーバーには、外部にデータを転送した痕跡がなく、本市委託業務に係る情報流出はなかったことを確認

(2)情報漏洩の有無に関する調査結果

被害発生当初、かわさき基準認証事業者、本市事業に参加する企業、福祉事業所等の個人情報約2,000件について情報漏洩の可能性がありますでしたが、調査の結果、データを格納するサーバーからは、外部にデータを転送された痕跡は確認されず、情報流出がなかったことが確認されました。

【問合せ先】
川崎市経済労働局イノベーション推進部 野本
電話 044-200-2339 (内線 28302)

委託事業者サーバーへの不正アクセス被害について

川崎市経済労働局が外部委託で実施する、令和7年度ウェルフェアイノベーション推進業務の受託事業者（株式会社シード・プランニング（本社：東京都文京区湯島））において、同社のシステム・ネットワーク及び端末の一部が第三者による不正アクセスを受けたと本市に報告がありました。受託事業者ではこの業務の関連で約2,000件の利用者情報等を管理しており、今回の不正アクセスで個人情報を含む利用者情報が漏洩した可能性があり、現在調査を進めています。受託事業者ではネットワークへのアクセスを遮断するとともに、外部専門家と不正アクセスの詳細について調査、確認をしているところです。

なお、現時点においては情報の流出は確認されていません。

1 委託内容

- （1）受託者 株式会社シード・プランニング
- （2）委託件名 令和7年度ウェルフェアイノベーション推進業務委託
- （3）委託内容

ウェルフェアイノベーションの取組の推進を図るため、市内企業等の福祉産業への参入促進、福祉製品等開発・改良支援や製品開発後の販促支援、及びかわさき基準「KAWASAKI Innovation Standard (KIS)」に基づく製品の認証・更新業務等を行う。

- （4）漏洩の可能性がある情報

かわさき基準認証事業者の企業名、担当者氏名、住所、電話番号、メールアドレス等及び、本市事業に参加する企業、福祉事業所等の担当者氏名、所属、メールアドレス等（約2,000件）

2 経緯

令和8年3月2日、受託者のシステム・ネットワーク及び端末の一部がランサムウェアによりファイルが暗号化される被害が発生。直ちに全ネットワークを遮断し、被害拡大を防止するための緊急措置を講じるとともに、状況把握と外部専門家を交えた調査を3月2日から開始。その後、3月6日まで、感染経路の遮断及び封じ込め作業、さらなる被害拡大の防止を優先して対応。3月6日に受託者から本市に報告があった。この間、本市から受託者に対し調査状況等の進捗及び情報漏洩の有無について報告を求めていたところ、受託事業者で調査会社による対応を開始し、3月24日に現状までの調査状況と、再発防止措置、今後の詳細調査の継続について報告を受けた。

3 対応

現時点で情報の流出は確認されておりませんが、受託者に対し、被害拡大の防止、原因の究明を指示しています。

【問合せ先】

川崎市経済労働局イノベーション推進部 すえしげ 未繁
電話 044-200-2339